

06 Racecourse

FUNABASHI

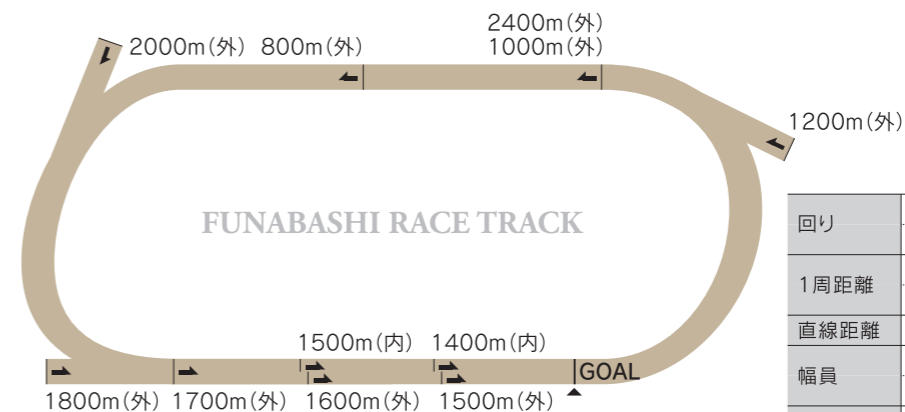
船橋競馬場

1950年に開設された東京湾に臨む競馬場。
2015年から「ハートビートナイト」としてナイト競馬が始まりました。
毎年、ゴールデンウィークには春のダートマイル王決定戦となる「かしわ記念(JpnI)」を開催しています。

コース紹介

Course introduction

1周1400m左回りで、内回り、外回りの2種類のコースがあり、コーナーの内外に高低差を付けたスパイラルカーブを採用した南関東4競馬場で唯一のコースとなっております。



回り	外回りコース/左 内回りコース/左
1周距離	外回りコース/1400m 内回りコース/1250m
直線距離	308m
幅員	外回りコース/25m 内回りコース/20m
高低差	平坦
フルゲート	14頭

※スパイラルカーブ採用

競馬場紹介

Racecourse introduction

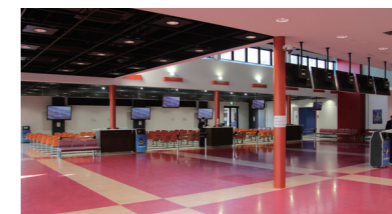
かつては柏市に存在しましたが、戦後、船橋市に開設し、開設当初はオートレース場も併設されていました。アブクマポーロ、アジュディミツオー、フリオソなど、歴史に名を残す名馬や、名調教師、名騎手を数多く輩出してきました。2015年6月からは、ナイト競馬「ハートビートナイト」を開催し、近隣には大型ショッピングモール、大型家具店があり、船橋競馬場とその周辺で一日楽しむことができます。

ナイト競馬とスパイラルカーブ



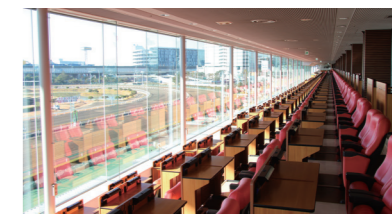
船橋競馬場のコーナーは、スパイラルカーブを採用し、コーナー入口は緩やかに、出口はきつく設計されていることにより、最後の直線では馬群がばらけ、白熱した勝負がご覧いただけます。また、ナイト用のカクテルライトは馬場を美しく浮かび上がらせます。

アタリーナ



船橋ケイバで最も新しい投票施設。重賞日にはトークショーなどのイベントも行われ、小さなお子様連れにも嬉しい授乳室も完備し、毎日多くのお客様を迎え入れています。

特別観覧席



船橋競馬場のスタンド5階エリアにある特別観覧席。個人席(2000円)の他に、2名掛けのソファ席(4000円)、6人まで利用できるボックス席(8000円)があり、ゆったりとした空間で大迫力のレースをお楽しみいただけます。

船橋競馬ミュージアム



船橋競馬ミュージアムは2016年にリニューアルし、故川島正行調教師のメモリアルコーナー、船橋を代表する騎手、名馬を紹介するコーナーを設置し、実際に使用された馬具や優勝レイが飾られており、ファンは必見です。

東西売店(1階)



馬場に面した飲食売店で、某テレビでもギャンブル飯として紹介された赤もつ、白もつがおすすめ。また、あんかけ焼きそばも多くのファンがいます。特に、暑い季節は競馬にビールともつがよく合います。

キャラクタ



船橋ケイバのマスコットキャラクター・キャラクタは、競走馬の故郷、千葉県富里市生まれ。競走馬として調教の日々を過ごしていましたが、手足の短さから挫折。失意に暮れる中、ふらりと訪れた船橋競馬場に惹かれ、サポーターとして活動することになり、船橋はにんじんの産地であることから、キャラクタにちなんで「キャラクタ」と名付けられました。重賞日などにお出迎えするので、会いに来てくださいね!

- 01 帯広 OHGAWA
- 02 門別 KADAMATSU
- 03 盛岡 SHIMOGATA
- 04 水沢 MIZUSAWA
- 05 浦和 URUWA
- 06 船橋 FUNABASHI
- 07 大井 OAI
- 08 川崎 KAWASAKI
- 09 金沢 KANAZAWA
- 10 笠松 KASAMATSU
- 11 名古屋 NAGOYA
- 12 園田 SONODA
- 13 姫路 HIJIKATSU
- 14 高知 KOCHI
- 15 佐賀 SAGA

熱いレースが繰り広げられる競馬場



- 01 帯広 OHIRO
- 02 門別 MONBETSU
- 03 盛岡 MORIOKA
- 04 水沢 MIZUSAWA
- 05 浦和 URAWA
- 06 船橋 FUNABASHI
- 07 大井 OI
- 08 川崎 KAWASAKI
- 09 金沢 KANAZAWA
- 10 笠松 KASUMI
- 11 名古屋 NAGOYA
- 12 園田 SONODA
- 13 姫路 HIMEJI
- 14 高知 TAKOKI
- 15 佐賀 SAGA

船橋競馬場周辺おすすめスポット

Welcome to FUNABASHI!

競馬場のすぐ近くにご家族で遊んでいただけるいくつものスポットがございますので、是非お越しください。



ふなばしアンデルセン公園
千葉県船橋市金堀町525番



ワンパク王国、メルヘンの丘など5つのゾーンからなる緑豊かな公園です。世界最大級の旅行クチュミサイト「トリップアドバイザー」の「2015年日本の人気テーマパークランキング」でなんと第3位にランクインしています。

JR船橋駅北口からバス40分

アメイジングワールド
千葉県船橋市浜町2-2-7
ビビット南船橋4F



12歳以下のお子様とご家族を対象とした家族会員制の屋内キッズパークです。空気で膨らんだエア遊具「ふわふわ」や、身体のバランスを上手に動かして進むキッズカート、ラクガキ放題の全長10mの「おえかきのかべ」など、さまざまなアトラクションで家ではできない大きな遊びが楽しめます。親子で遊び、親子で学び、たくさんの不思議を体験してみてください。

JR南船橋駅より徒歩10分

ふなばし三番瀬海浜公園
千葉県船橋市潮見町40番



春の潮干狩りを4月から6月にかけて開催します。都心から一番近い潮干狩場として、毎年大勢の利用者で賑わいます。また、芝生広場にあるBBQエリアでは持ち込みでの利用はもちろん、気軽にご利用いただけるようにレンタルプランが充実しております。是非家族でお越しください。

JR二俣新町駅から徒歩35分

**船橋市総合教育センター
プラネタリウム館**
千葉県船橋市東町834



毎週土・日曜日に、その日に見られる星空解説を行っています。星空解説はスタッフによる生解説です。さらに、映像番組も放映しています。ドーム内360°に映し出される迫力ある映像が楽しめます。

JR東船橋駅より徒歩で15分

**三井ショッピングパーク
ららぽーと TOKYO-BAY**
千葉県船橋市浜町2-1-1



ファッション店舗はもちろん、ドラッグストアやキャラクターショップの他に、フードコートやレストランなどバラエティ豊かな約440店舗が揃っておりさらに週末はイベントも開催されて、来るたびに新しい発見があり、まるでひとつの“マチ”にいるかのように楽しませてくれます。

JR南船橋駅より徒歩5分

船橋競馬場 基本データ



南関東4競馬場の1つで1950年に開設し、2015年からはナイター競馬が始まりました。

アクセスマップ



[主催者]千葉県競馬組合
[所在地]千葉県船橋市若松1-2-1
TEL 047-431-2156
<http://www.f-keiba.com/>

[電車] 京成線/船橋競馬場駅から徒歩5分
JR京葉線/南船橋駅から徒歩10分
[車] 京葉道路/花輪I.C.から約5分
東関東自動車道/谷津船橋I.C.から約18分
(駐車場 24時間500円 640台)



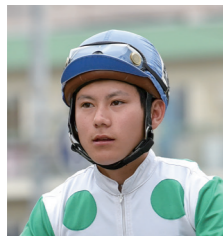
SHUN ISHIZAKI
石崎 駿
[佐藤 賢二/千葉県出身]

- ▶ 1983年9月28日生
- ▶ 2001年6月27日初騎乗
- ▶ 13,215戦1,274勝



TAKAYUKI ISHIZAKI
石崎 隆之
[北海道出身]

- ▶ 1956年1月29日生
- ▶ 1973年7月11日初騎乗
- ▶ 36,071戦6,267勝



KENTARO USUI
臼井 健太郎
[函館 一昭/埼玉県出身]

- ▶ 1997年1月14日生
- ▶ 2015年4月14日初騎乗
- ▶ 659戦26勝



KENJI OKAMURA
岡村 健司
[椎名 廣明/長野県出身]

- ▶ 1996年3月2日生
- ▶ 2016年4月11日初騎乗
- ▶ 769戦58勝



RYOHEI KAKIMOTO
柿本 量平
[渡邊 薫/千葉県出身]

- ▶ 1991年2月2日生
- ▶ 2011年5月2日初騎乗
- ▶ 386戦4勝



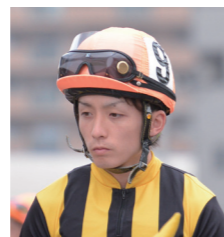
TAKEHIRO KASANO
笠野 雄大
[松代 眞/東京都出身]

- ▶ 1988年2月28日生
- ▶ 2007年5月2日初騎乗
- ▶ 1,622戦74勝



SHOTARO KAWASHIMA
川島 正太郎
[千葉県出身]

- ▶ 1990年10月26日生
- ▶ 2008年5月5日初騎乗
- ▶ 2,244戦252勝



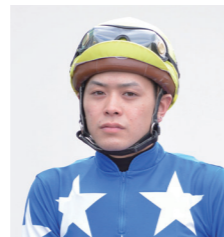
RYO KOSUGI
小杉 亮
[矢野 義幸/千葉県出身]

- ▶ 1989年2月9日生
- ▶ 2009年5月4日初騎乗
- ▶ 1,826戦136勝



SEIJI SAKAI
左海 誠二
[岡林 光浩/長崎県出身]

- ▶ 1975年5月4日生
- ▶ 1993年4月19日初騎乗
- ▶ 13,297戦1,827勝



RYOZA SAWADA
澤田 龍哉
[坂本 昇/東京都出身]

- ▶ 1991年3月9日生
- ▶ 2008年5月5日初騎乗
- ▶ 3,510戦260勝



JUNICHI JITSUKAWA
實川 純一
[佐々木 功/千葉県出身]

- ▶ 1985年5月2日生
- ▶ 2003年11月6日初騎乗
- ▶ 1,550戦46勝



DAISUKE SHOJI
庄司 大輔
[山形県出身]

- ▶ 1984年11月2日生
- ▶ 2002年10月6日初騎乗
- ▶ 2,105戦185勝

船橋競馬
騎手・調教師
2017年 勝利数ベスト5

騎手	第1位	214勝	森 泰斗
	第2位	119勝	中野 省吾
	第3位	111勝	本田 正重
	第4位	73勝	左海 誠二
	第5位	63勝	本橋 孝太

調教師	第1位	92勝	新井 清重
	第2位	78勝	川島 正一
	第3位	58勝	佐藤 賢二
	第4位	53勝	石井 勝男
	第5位	51勝	矢野 義幸



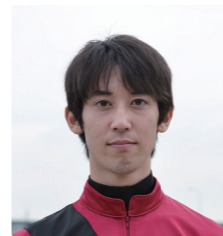
TOSHIYUKI TAKAHASHI
高橋 利幸
[東京都出身]

- ▶ 1985年3月9日生
- ▶ 2003年11月6日初騎乗
- ▶ 1,998戦103勝



TSUTOMU TANAKA
田中 力
[岡林 光浩/埼玉県出身]

- ▶ 1982年8月18日生
- ▶ 2000年5月1日初騎乗
- ▶ 2,959戦174勝



KAZUMA NAKANO
仲野 光馬
[佐藤 厚弘/東京都出身]

- ▶ 1990年3月4日生
- ▶ 2014年6月16日初騎乗
- ▶ 388戦15勝



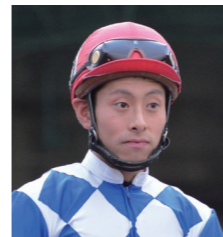
EIKI NISHIMURA
西村 栄喜
[波多野 健/熊本県出身]

- ▶ 1975年9月29日生
- ▶ 1995年4月29日初騎乗
- ▶ 9,014戦972勝



NORIHICO NOZAWA
野澤 憲彦
[佐々木 清明/栃木県出身]

- ▶ 1974年7月12日生
- ▶ 1993年10月1日初騎乗
- ▶ 8,258戦582勝



TATSUYA HAMADA
濱田 達也
[坂本 昇/京都府出身]

- ▶ 1988年12月16日生
- ▶ 2007年5月2日初騎乗
- ▶ 1,249戦49勝



AKIRA HARITA
張田 昂
[矢野 義幸/千葉県出身]

- ▶ 1987年11月1日生
- ▶ 2013年6月17日初騎乗
- ▶ 2,616戦215勝



MASASHIGE HONDA
本田 正重
[東京都出身]

- ▶ 1988年3月5日生
- ▶ 2005年10月24日初騎乗
- ▶ 4,702戦459勝



KOTA MOTOHASHI
本橋 孝太
[矢野 義幸/千葉県出身]

- ▶ 1988年11月29日生
- ▶ 2006年5月1日初騎乗
- ▶ 7,201戦769勝



TAITO MORI
森 泰斗
[松代 眞/千葉県出身]

- ▶ 1981年1月11日生
- ▶ 1998年4月18日初騎乗
- ▶ 17,765戦2,150勝



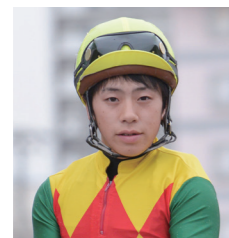
TATSUYA YAMAGUCHI
山口 達弥
[林 正人/千葉県出身]

- ▶ 1986年6月28日生
- ▶ 2004年4月13日初騎乗
- ▶ 1,853戦80勝



YUKI YAMANAKA
山中 悠希
[稲益 貴弘/東京都出身]

- ▶ 1994年8月24日生
- ▶ 2012年4月30日初騎乗
- ▶ 862戦61勝



TOSHIKI YAMAMOTO
山本 聡紀
[佐藤 賢二/岩手県出身]

- ▶ 1992年1月30日生
- ▶ 2012年4月30日初騎乗
- ▶ 1,341戦94勝



NAO YOKOGAWA
横川 尚央
[渋谷 信博/岐阜県出身]

- ▶ 1994年8月31日生
- ▶ 2012年4月30日初騎乗
- ▶ 517戦3勝

西日本地区と北海道・東北地区の ポイント争いはヒートアップ!

ファイナルラウンドへの進出をかけて、気合が入った戦いが連続

トライアルラウンド 金沢

ここでもコースに慣れた騎手が好騎乗を披露

12名の騎手による戦いは先行争いが激しくなることがほとんど。金沢も例外にはならず、底力比べのようなレースが続いた。そのなかで好成績を残すには、周囲に惑わされないことが重要。第1戦は単勝1番人気馬に騎乗した渡邊竜也騎手(笠松)が好位追走から徐々に差を詰めて、逃げる加藤聡一騎手(愛知)を交わして勝利を挙げた。



続く第2戦は、高知所属ながら金沢で期間限定騎乗中の塚本雄大騎手(高知)が、道中で複数の馬に絡まれながらも主導権を取り続けて逃げ切りを果たした。ゴールの瞬間のガッツポーズは騎手になって初めて見せたもの。対して2戦とも2着の加藤聡一騎手(愛知)は悔しさが残る結果になった。

とはいえ、ここで多くのポイントを稼いだことは、ファイナルへの可能性を広げるもの。地方競馬所属騎手の奮闘が目立つ戦いだった。

トライアルラウンド 園田

当落線上の騎手たちはポイントを計算して臨む

西日本地区のトライアルラウンドは、園田競馬場がラスト。ここで地方競馬所属のなかで3位以内に入ることがファイナルラウンドに進む条件となる。それを狙っていたのが山口以和騎手(佐賀)と

松木大地騎手(高知)。その2人は「何着と何着ならというのは頭に入っています」と口をそろえた。



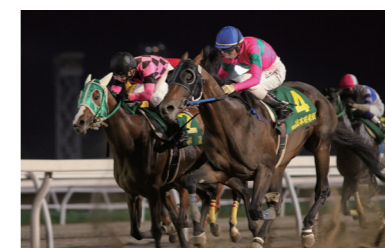
しかしそこに立ちはだかったのがJRA勢。第1戦は森裕太郎騎手(JRA)が差し切って、第2戦も岩崎翼騎手(JRA)が勝利。山口以和騎手(佐賀)は両方とも4着。第2戦で勝利すれば第3位に浮上できただけに、勝ち馬に遅れた0.1秒はとても大きな差となった。第1戦で3着に入った松木大地騎手(高知)は、第2戦が9着。こちらもファイナル進出には手が届かなかった。

この結果、西日本地区からファイナルラウンド進出を決めたのは、地方競馬が渡邊竜也騎手(笠松)、加藤聡一騎手(愛知)、栗原大河騎手(金沢)で、JRAが森裕太郎騎手、岩崎翼騎手、小崎綾也騎手、荻野極騎手となった。

トライアルラウンド 門別

地元所属騎手2名が上位に入って存在感を示す

トライアルラウンドの東日本地区は、地方競馬所属騎手が「北海道・岩手」と「南関東」のそれぞれでポイントを競う。「北海道・岩手」地区の最初の舞台は門別競馬場。1200mで行われた第1戦



は、先行争いが激化。その流れを味方につけたのは、地元所属の山本咲希到騎手(門別)。直線一気の脚を見せた木幡育也騎手(JRA)の追撃をクビ差しりそけての勝利となった。

1700mでの第2戦は、2番人気馬に騎乗した菊澤一樹騎手(JRA)が好位追走から差し切り勝ち。その後方で2着争いは3頭が横一線に並んだが、わずかに地元所属の水野翔騎手(門別)が前に出た。「4コーナーで外を回った差が大きかった」と悔しがったが、そのほかは6着までがJRA所属騎手。地元所属騎手が健闘を見せたトライアルラウンド門別だった。

トライアルラウンド 盛岡

第1戦は地元所属騎手が制し、第2戦はJRAで決着

「北海道・東北」地区の地方競馬所属騎手に用意されたファイナルへの切符は1枚。東日本地区で1位の騎手が「北海道・東北」所属だった場合は第2位の騎手も出場できるが、まずは盛岡で好成績を残すことが先決だ。ダート1200mで行われた第1戦を制したのは、地元所属の鈴木祐騎手(岩手)。続く2着に食い込んだのは水野翔騎手(門別)で、この時点でのポイントは水野翔騎手(門別)がトップになっていた。



続く第2戦は、鈴木祐騎手(岩手)が5着で水野翔騎手(門別)が最下位。この結果、鈴木祐騎手(岩手)がポイントトップに浮上した。水野翔騎手(門別)がファイナルに進出できるかどうかの運命は、その後に行われる船橋と浦和の結果にゆだねられることになった。